

番号	掲載日	いただいたご意見・ご要望等	回答及び実施状況等	担当部署(連絡先)
1	H28.6.27	建設発生土情報交換システムで土質が現状の種類にマッチしないケースがあり利用しにくい。(発生土は土質試験を行いそのデータを添付できないか) また、発生土の搬出が一括でなく分割の場合、時間調整が生じ、利用しづらい。	貴重なご意見ありがとうございます。 建設発生土情報交換システムでは土質試験の実施有無までの入力となっております。 工事間利用調整する上ではより詳細な情報を求められていること、搬出に係わる事象などを勘案し、今後も使いやすいシステム改善に向け努めてまいります。	建設副産物情報交換システム TEL : (03)3505-0410 FAX : (03)3505-0520 E-mail : recycle@jacic.or.jp  建設発生土情報交換システム TEL : (03)3505-0416 FAX : (03)3505-0520 E-mail : recycle@jacic.or.jp
2	H28.6.27	建設副産物情報交換システムについて利用したことがあり便利だと思った。	今後とも建設副産物情報交換システムをご愛顧賜りますよう、使いやすいシステム改善に向け努めてまいります。	
3	H28.6.27	建設発生土情報交換システムにおいては国に県が繋がっていない。これを何とかすべきである。	貴重なご意見ありがとうございます。 発注者間で情報交換できる機能を有しておりますので、より多くの関係機関にご利用いただけるよう、機会をとらえて働きかけてまいります。	
4	H28.6.27	建設副産物情報交換システムの発生土については登録(入力)が負担になる。建設発生土情報交換システムは自治体において浸透していないように思える。	貴重なご意見ありがとうございます。 建設副産物/発生土情報交換システムの利便性の向上に努めると共に、自治体等へはご理解をいただけるよう、機会をとらえて働きかけてまいります。	
5	H28.6.27	建設副産物情報交換システムにおける発生土は入力時期が明確でない。 また、どこまで入力するか曖昧で意味がないのではないか。	貴重なご意見ありがとうございます。 建設副産物情報交換システムへの入力は計画時と実施時となります。 ご利用機関から「便利」という評価もいただいておりますが、どこまで入力するのかご不明な場合は、右記担当部署までお問い合わせいただきたく、よろしく願いいたします。	
6	H28.6.27	建設発生土情報交換システムは発注者からの指定であり、使っていない。	ご意見の通り、受注者が建設発生土情報交換システムをご利用になる機会は、発注者からの依頼があった場合となります。 発注者からの指定がなくてもご利用いただけるよう、システム改善に努めてまいります。	